



当校 HP の QR
コードです。

進路だより

揖斐特別支援学校
キャリア支援部 第4号
小・中学部版



～ 未来へはばたくみなさんへ ～

令和7年度 2月発行

進路に関する取組は高等部から始まることなく、児童生徒の発達、成長に合わせて、段階的・系統的に小学部段階から日々の学習活動全般を通して行っています。今回はその中でもキャリア教育の視点を踏まえて、学習の様子（校外学習）についてお知らせします。

☆☆小学部 1・2年生校外学習☆☆

12月5日（金）に「もりのわくわくの庭よぞら」に行ってきました。普段と違う環境（暗い部屋）で、様々な遊具やおもちゃを選んで遊ぶよう、事前学習として、教室を暗くし、電飾を付けてブロックや転がすおもちゃ等、様々なもので体を動かしました。よぞらでは、おもちゃを操作したり、体を動かしたり、教師や友達と一緒に遊んだりする姿が見られました。また、暗い中でも怖がることなく、施設の様々な仕掛けに興味をもって、近づいて触れたり、見たりする様子も見られました。このような体験を通して様々な場所で「何だろう」「やってみよう」という心情を育てていきます。



☆☆小学部 3・4年生校外学習☆☆

12月4日（木）に谷汲口駅からモレウ岐阜駅まで電車に乗り、モレウ岐阜のフードコートで外食体験をしました。事前に、食べたいお店、食べたいものを決め注文する、お金を支払うなどの学習を行いました。そして、電車に乗るときのマナーも必要です。切符を駅員に渡す、電車は静かに乗るなどの約束も確認しました。当日は“シーツ”のサインをしながら電車に静かに乗る児童、「〇〇ください」とフードコートの店員に注文する児童等、学習したことを活かして、校外学習に臨むことができました。ひとやもの、情報とよりよくかかわる力の向上につながるとよいと思います。



☆☆小学部 5・6年生米作り学習☆☆

地域や社会への関心がもてるよう、4月から10月頃に掛けて、谷汲地域の方に田んぼをお借りして、米作りを行いました。田植えを行うことから始まり、お米が成長する様子を見て、稲刈りや脱穀を体験しました。そしてお米を炊き、おにぎりやごへいもちにして食べました。お米ができるまでの過程を学ぶとともに、地域の方と協働し、教えていただく貴重な経験となりました。



☆☆中学部 職場見学☆☆

「地域や社会への参加」「コミュニケーション能力の向上」「作業能力の育成」といった観点から、12月11日（木）に味の素冷凍食品中部工場へ職場見学に行きました。事前学習では、見学の際に注目するポイントとして「仕事内容」「働く人の服装」「働く環境」「働く姿勢」の4つを一人ひとつ担当し、調べたり質問内容を考えたりしました。当日は、冷凍食品がどのように製造され、品質管理が行われているかを見学しました。機械が動く様子や、衛生管理の工夫に驚きながら、働く人の服装や姿勢を真剣に観察する姿が見られました。事後学習では、事前に決めた注目ポイントについて仲間と交流し、学んだことを共有しました。活動を通して、働くことについて知り、将来の進路を考えるきっかけとなりました。

